

キ 商 工

事業名	商工業育成・助成事業		会計	01	一般会計	予算区分	経常
政 策	05	5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	予算科目	款	07	商工費	
施 策	5-1	商業の拠点づくりと地域密着型サービスの強化		項	01	商工費	
主管課	産業振興部 商工課			目	02	商工振興費	
主管課長			栗田 徹	事業コード	02 - 01		
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	商工業団体		商工業の発展に貢献する。				
事業内容	市内商業の振興及び地域経済の活性化のため、街路灯等の電気料金に対し補助金を交付する。また、平成24年度は、流山共通ポイントカードの事業運営に対し補助金を交付し、事業運営のための借入金に対する利息の2分の1を補給する。						
事業の実績	街路灯等の電気料金	2,114	千円	決算額	事業費計		7,685,057 円
	発行ポイント数	4,380,000	ポイント		国庫支出金	0 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
			その他特定財源	47,158 円			
			一般財源	7,637,899 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



ながぼん加盟店

事業名	流山本町・利根運河ツーリズム推進事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	05	5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	予 算 科 目	款	07 商工費	項	01 商工費
施 策	5-5 特色ある観光の育成と創設		目	目	03 観光費		
主管課	産業振興部 商工課		主管課長	栗田 徹		事業コード	01 — 55
事業目的	対象（誰を・何を） 市民及び流山市来訪者 地域：流山本町・利根運河地域		意図（どういう状態にしたいのか） 流山本町及び利根運河地域における観光振興・活性化を図る。				
事業内容	両地域に存在する歴史的建造物を活用し、ギャラリーや飲食店、民芸品等の販売・展示を行う拠点をオープンさせ、市民の交流の場を創設し地域の活性化を図る。						
事業の実績	補助金の活用件数	1	件	決算額	事業費計		37,107,113 円
	施設等入館者	75,780	人		国庫支出金	0 円	
	イベント入込数	156,335	人		県支出金	21,048,103 円	
	マスメディア（TV・ラジオ）露出数	10	件		分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
				地方債	0 円		
				その他特定財源	0 円		
				一般財源	16,059,010 円		
指標で表すことができない定性的な成果	観光交流人口の増加に伴い、地元住民や商店主の活性化に対する意識が向上し、以前の賑わいを取り戻しつつある。		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無



蔵のカフェ＋ギャラリー灯環(とわ)

事業名	消費生活センター充実事業		会計	01	一般会計	予算区分	経常
政策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費
施策	2-5 賢い消費者の育成		目	04 消費生活費			
主管課	市民生活部 コミュニティ課		主管課長	今井 隆明		事業コード	01 - 04
事業目的	対象（誰を・何を） 消費者		意図（どういう状態にしたいのか） 消費者トラブルに遭った場合に、問題が解決できるようにする。トラブルの未然防止に努める。				
事業内容	消費者トラブルに遭った市民からの相談対応と救済、トラブルに遭わないための注意喚起、啓発活動を行う。						
事業の実績	相談件数	1,229	件	決算額	事業費計		4,580,099 円
	消費者啓発講座	30	回		国庫支出金	0 円	
	消費者啓発講座参加者	1,893	名		県支出金	2,401,000 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
				地方債	0 円		
				その他特定財源	0 円		
				一般財源	2,179,099 円		
指標で表すことができない定性的な成果	啓発用品の作成・消費者への配布により、消費生活相談窓口の周知を推進した。		繰越の有無	無	継続費の設定	無	
	繰越・継続費の状況						



消費者啓発パンフレット